

JWA2023年度 5月 月例理事会 議事録

2023年5月25日(木曜日) 19:30～22:00

インターネットを使用した会議システムは、出席者の映像と音声と同時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に、適時的確な意思表示が互いに出来る仕組みとなっていることが確認された。

出席者(予定)

会 長: 川添 雄彦

理事長: 石原 智央

理 事: 生駒 大輔/ 岩田 俊彦/ 国枝 信哉/ 霜山 厚/ 鈴木 智彦
豊岡 美枝/ 三澤 文良/ 宮野 幹弘

招 待: 金山 淳吾氏

学 連: 小林大悟(2022年度副委員長)

永井稜大(2022年度関東支部長)

戸田千春(2023年度レディース委員長)

長井拓真(2023年度学連委員長)

饒平名青一十(2023年度副委員長)

大原夕奈(NTキャンプ責任者実行委員長)

片山好人(NTキャプテン)

事務局: 永田 絹子(書記)

(敬称略 五十音順)

【報 告】

1) 学連関連イベント事故の報告(学連)

5/3～4に館山寺にて開催されたレディースキャンプにて起きた事故に関する事
NTキャプテンからの報告

①概要

規模は20名の交流会 (NT男子6名NT女子2名)大会ではないという事

②安全対策 20名に対して船は1艇(6名乗り動力船)Nut'sの所有船

③事故の状況説明

キャンプ当日(5/3) 船には6名(マネージャー4名、レスキュー可能2名)

救命胴衣の着用、レスキューシート、笛の所持、スマホの携帯

・昨年の鎌倉での事故も踏まえて学連ウインドサーフィンの安全意識向上の取り組みは行
われており、それを踏まえ、たとえ事故判断は為されなかったとしても報告する必要は あつ
たと考える。報告の判断を誤ってしまったことは安全への意識が欠如していたと考 え、深く反
省するとともに、今後の大会運営において同様の問題が起こらないよう安全 意識向上に努め
て再発防止に取り組む。

安全委員会からの要望

1. 旧安全対策マニュアルの見直し、安全対策マニュアルの改訂提出
1. 有識者及びアドバイザー(各大会イベント開催地域の方)名簿提出
(協会が関与し各有識者へ艇庫オーナーなどに応援要請を行う)
1. 学生内安全委員の任命承認 及び 学生安全委員名簿の提出と協会の受理
1. 学連安全対策lineグループの作成と運用の確認
1. 応急手当セットの所持中身の確認 所持リストの提出
1. レスキュー艇管理者および船長講習、救助、引き上げ等の確認
(マネージャーが船長の場合も救助講習を受講)
1. 事故防止対策全体会合の実施

2) 金山氏の紹介

<自己紹介>

高校生からウインドサーフィンをやっていて、学連OB

国体競技やウェイブもやっていた。

現在は、杉匠真選手のサポートも行っている。今後は経済的な支援も考慮している。

3) JSAFレディース委員会での活動報告と、アンケート協力をお願い

18日開催の委員会に参加した。女性のセーリング環境向上に取り組む活動を行っている。

エリエール所属の新嶋莉奈選手の、女性のヘルスケア情報の動画を紹介。

JWAでも公開できたらという事で、作成先に確認する。

5/2にJSAFより会員宛にアンケートが配信されました。男女問わず、ぜひご協力下さい。

4) 国体艇種の件+国体における広告規定の取り扱いについて

国体艇種に関する件では、メールでやり取りをしている状況で、

JSAFとのやり取りもしている。選手には何人かピックアップして聞いている。

意見は分散しているのが現状。その意見を收拾する段階ではないという事。

6月18日にはJSAF国体委員会がある。

現在、国体の艇種変更をする明確な理由が見いだせていない。

佐賀のプレスポ、鹿児島国体で参加してる選手からアンケートを取る。

先延ばししてるようだが、変更を判断するには時期尚早と思う。

広告規定の方は、海外からのセールを使いやすくする為にと考えている。

ワールドセーリングの規定を提案し、今後の扱いを進めていく。

メーカー名を消さなくてよく、使いやすいようになるという事。

5) 大会申請書類の件

流れとしては今は作業をしているが、今後は理事でなくなると契約書などに関する承認ができなくなるので、今後の事も考えてほしい。

各担当者で話して決める

すべて理事が承認をする必要はない

【議 事】

1)2023年度ショップ協賛の進捗を伺いたい

各ショップなどには、今後連絡します。

2) 支出部分の税金に関する件など

3) 領収証発行の件

税理士に確認

4) 横須賀市 x NTT東日本 x JWA ワークーションについて
平日の短時間での体験で、NTT社員限定。
NTTで成功すれば、他企業でも可能性が出てくる。
金額的な事も考えて、他の浜でもできるか検討。
横須賀市だけじゃなくて、全国に広がれば良いと思う。
ウインドサーフィンの宣伝にもなる活動である。
JWAはどういう形にしていくかは今後考慮し、まずはやってみる。

5) 2023 ANA WWCのJWAの立ち位置の変更について
実行委員会メンバーから協会は外に出て、新たに関わっていく
無償でやっていく事に限界があり、
レースコーディネーション、大会設営、業者に対するサポートなどを
仕事の形にして費用を頂く事にする。

6) 理事の選挙(自薦、他薦)
理事は少なくし、常任理事を一社の理事に
その他数名を加える
理事会は年に数回。常任理事会を行い今後の方向性を決めていく。

7) 予算について
社会保険について
税理士に確認し、次の理事会までには作成する

8) 組織図等について
役割について誰をいれるか提案、ご意見ほしい
真ん中の部分の役職
全体で見たときに、どこまで任せられるか
理事会の下に事務局を置く その中に事務局長と次長を置く
事務局長は有償とするなら、理事から外れる方がいい
事務局の負担を考慮し複数にし、次長は室長を兼ねてもよい

9) 規定について
倫理規定、懲戒規定に関して、通報できるアドレスを作りHP上に掲載する
経費などの金額に対して、税理士に確認
総会までに完成

【事務局からの報告および確認事項】

- 1) 協会HPのトップに掲載中
『Watermanspress掲載について』<https://watermanspress.com/>
毎月更新の文字を削除
- 2) HP管理者からのウェブに関する連絡
ウェブの状況を調べるシステムGOOGLEアナリスティクスが新しいシステムに変更になる
との事。今まで使用していたシステムは廃止されるとのことで、JWAウェブサイトも新しい システム
に移行する必要がある。
- 3) 学連と安全委員会とのMTGの報告

安全に関するミーティング、今後の報告義務など、学連の年間スケジュールの共有など
JSAF会員登録、会員更新登録、

4) セールナンバーリストの件

現在作成中(重複などがある為、調査中)

リストが出来上がり次第、HPのニュースの部分にも固定掲示する予定

2021年より前の期限切れは削除、2022年は無効、2023年は有効とする

5) JSAF熱中症パンフレットの件

26日にJSAF事務局に伺う時に200部頂く事になっている。

6) JSAF訪問の件

26日(月)JSAF本部に訪問。

7) セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドラインの対応

HPのニュースに固定掲載する

過去のガイドラインは削除せず、過去の記事とする。

8) 24日の総会の開催連絡をいつまでに連絡するのか確認する

【連絡】

- 1) 次回の理事会は、6月15日(木)とする。

インターネットを使用した会議システムによる理事会は終始異状なく終了した

議事録内容確認署名

議事録確認理事長:石原 智央

理事①:豊岡 美枝

理事②:岩田 俊彦